

新型^{しんがた}コロナウイルス^{かんせんしやう}感染症^{かんせんしやう}のため、
一部^{いちぶ}業務^{ぎやうむ}が記載^{きざい}の通り^{とお}でない^{ばあい}場合があります。
詳しく^{くわ}は市^しホームページ^{ホームページ}が担当^{たんとう}へお問い合わせ^{お問い合わせ}ください。

こそだ 子育てガイド

にほんごばん
(やさしい日本語版)



はっ こう
発行

ネウボラざまいん

ねんはっこう
2022年発行

「こそだ子育てガイド (やさしい日本語版)」は、ざま市でこそだ子育てをしている方^{かた}やこれからこそだ子育てをする方^{かた}のための冊子^{まつし}です。出産^{しゅつさん}やこそだ子育て^{こそだ子育て}等^{とう}に関する^{かん}制度^{せいど}や相談^{そうだん}窓口^{まどぐち}などを掲載^{けいさい}しています。

この冊子^{まつし}は、にほんごばんの「こそだ子育てガイド」から基本的^{きほんてき}な内容^{ないよう}を選んで再編集^{えら}し作成^{さいくせい}しています。



【妊 娠 し た ら】

ネウボラざまりん、母子健康手帳、
ハローベビークラス、妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査 1～2

【出 産 し た ら】

出生届、出生連絡票、赤ちゃん訪問、出産育児一時金、児童手当、ざまりんすくすくギフト、
小児医療費助成、未熟児養育医療費助成、産婦健康診査、産後ケア、乳房ケア費用補助 3～6

【育 児 で 困 っ た ら】

育児相談、24時間健康電話相談、児童相談・虐待対応、地域育児センター、
DV相談、保育の相談、障がい福祉について、自立サポート相談 7～9

【ひとり親家庭の支援】

児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成事業、母子父子自立支援員による相談 9

【親 子 で 学 び た い な ら】

離乳食教室、保育付き講座 10

【健 や か な 成 長 の た め に】

乳幼児健康診査、予防接種 11～12

【こ ども が 夜 間 や 休 日 に 急 病 に な っ た ら】

病状や受診相談の問い合わせ、救急医療機関 12～13

【子 育 て 情 報 を も っ と 知 り た い な ら】

ざまりんのほけんだより、広報ざま・座間市ホームページ、ざまこそだてカレンダー、ざまっぷ、保健衛生
のお知らせ、子育て情報ウェブサイト「ざますく」、ミニコラム感染予防について 13～15

【子 ども を 預 け た い な ら】

一時保育、保育園、ファミリー・サポート事業、病児保育、病後児保育 15～16

【コ ラ ム 保 育 園 と 幼 稚 園 の 違 い】 17

【雨 で も み ん な で 遊 び た い】

サニープレイス座間（総合福祉センター）、スカイアリーナ座間（市民体育館）、
公民館、北・東地区文化センター、子育て支援センター（ざまりんのおうち）、図書館 18～19

【小 学 校 の 入 学 に 向 け て】

就学時健康診断、小学校の入学手続き、児童ホーム、放課後子ども教室、
就学援助、就学相談 20～21

【そ の 他 の 情 報】

多言語による情報（座間市ホームページ）、多言語支援センターかながわ、
外国人住民のための子育て支援サイト 22

にん しん 妊 娠 した ら



ネウボラざまりん

にんしん しゅっさん ごそだ そうだんまどぐち こま
妊娠・出産・子育ての相談窓口です。困ったことがあったら聞いてください。

ほしけんこうてちよう にんしん しゅっさん ごそだ しえん
母子健康手帳や、妊娠・出産・子育て支援プランがもらえます。

【担 当】

ネウボラざまりん

(☎046-252-7776)

ぼ し けんこうてちよう 母子健康手帳

かあ こ けんこう きらく てちよう にんしんちゆう こ しょうがっこう にゅうがく あいだ
お母さんと子どもの健康を記録する手帳です（妊娠中から子どもが小学校に入学するまでの間）。

びやういん にんしん ほしけんこうてちよう
病院で妊娠したことがわかったら、早めに市役所のネウボラざまりんで母子健康手帳をもらってください。

また、ほしけんこうてちよう いっしょ
母子健康手帳と一緒に、

- にんぶけんこうしんさほじょけん かあ あか けんこう まち にんしん じゅんちよう かくにん
・妊婦健康診査補助券（お母さんと赤ちゃんの健康を守り、妊娠が順調かどうか確認するためのもの）
- にんぶし かけんこうしんさじゅしんけん ぼ そうきはつけん ししゅうびよう よぼう
・妊婦歯科健康診査受診券（むし歯の早期発見と歯周病を予防するためのもの）
- さんぶけんこうしんさひようほじょけん しゅっさんご かあ たいちよう じゅにゅう ごそだ ようす かくにん
・産婦健康診査費用補助券（出産後のお母さんの体調や授乳、子育ての様子を確認するためのもの）
- にゅうぼう ひようほじょけん こま じゅにゅう ごそだ かん
・乳房ケア費用補助券（おっぱいの困ったことや授乳・子育てに関するもの）

をもらうことができます。

【持ってくるもの】

- こじんばんごう
・個人番号カード（マイナンバーカード）
個人番号カードがない人は次の①～②を持ってきてください。

- こじんばんごう かくにん しよるい
①個人番号（マイナンバー）を確認できる書類
- かおじゃしん みぶんしょうめいしよ ざいりゅう
②顔写真がある身分証明書（在留カード、パスポート）

【代理人が母子健康手帳をもらう場合】

あなたの代わりに別の人が母子健康手帳をもらう場合、次の①～③を持ってきてください。

- か いにんじよう
①あなたが書いた「委任状」
- だいにん かおじゃしん みぶんしょうめいしよ ざいりゅう
②代理人の顔写真がある身分証明書（在留カード、パスポート）
- こじんばんごう かくにん しよるい
③あなたの個人番号を確認できる書類

【母子健康手帳の言語】

えいご ちゅうごくご かんこくご ご たがログご タイご ベトナムご インドネシアご スペインご ポルトガルご
英語、中国語、韓国語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、スペイン語、ポルトガル語

【担 当】

ネウボラざまりん

(☎046-252-7776)



ハローベビークラス

はじめてお母さんやお父さんになる人が、妊娠中の過ごし方や、子育てについて学ぶ教室です。子育ての仲間づくりのきっかけにもなります。お父さんも参加することができます。

【対象】初めての出産をむかえるお母さん（妊娠18週から35週まで）とお父さん

【会場】市民健康センター

【参加費用】300円（テキスト代）

【日程】1コース4日間（詳しくは市ホームページを見るか担当に聞いてください。）

【担当課】

健康づくり課

(☎046-252-7225)

妊婦健康診査

お母さんと赤ちゃんの健康を守り、妊娠が順調かどうか確認するためのものです。

市役所の健康づくり課で14回分の「妊婦健康診査費用補助券」をもらってから、病院で妊婦健康診査を受けてください。

【市が負担する費用】1回4,000円まで

【担当課】

健康づくり課

(☎046-252-7225)

妊婦歯科健康診査

妊娠しているお母さんは歯の健康を見てもらうことができます。むし歯の早期発見と歯周病の予防をするために、お母さんは妊婦歯科健康診査を受けてください。

【受診回数】妊娠中1回

【受診するとき】妊娠16～27週がおすすめです。

(体調が安定していれば早めに受診してください)

【費用】500円

【受診できる病院】受診できる病院は決まっています。詳しくは受診券の裏面を見るか、市の担当へ聞いてください。

【担当課】

健康づくり課

(☎046-252-7225)

出産したら



出生届

赤ちゃんが生まれたら、病院から「出生証明書」をもらって、「出生届」に必要なことを書いて（右ページに「出生証明書」が付いたものであれば左ページのみ）市役所の戸籍住民課に提出してください。

【提出期限】

生まれた日を含め14日以内（国外で生まれた場合は3か月以内）

【持ってくるもの】

母子健康手帳

【担当課】

戸籍住民課

(☎046-252-8084)

出生連絡票

妊産婦健康診査等費用補助券に付いているハガキです。赤ちゃん訪問のために必要です。

赤ちゃんが生まれたら、早めに市役所のネウボラざまりんまでハガキを持ってきてください。

※切手を貼って郵送で出すこともできます。

【担当】

ネウボラざまりん

(☎046-252-7776)

赤ちゃん訪問

赤ちゃんの健康を確認するため、助産師などがお母さんの家に行きます。赤ちゃんの体重を測ったり、子育て、予防接種、健康診断のことを聞くことができます。

【日時】

「出生連絡票」を市役所の健康づくり課に提出したら、電話で日時をお母さんと決めます。

【担当課】

健康づくり課

(☎046-252-7225)

出産育児一時金

赤ちゃんを出産するとき、健康保険などからもらうことができるお金です。

国民健康保険〈会社の健康保険に入っていない人が、自分で入る保険〉に加入している人は、出産したあとに「出産育児一時金」がもらえます。

他の健康保険に加入している人は各保険者〈働いている会社の健康保険組合〉に聞いてください。

【担当課】

国保年金課

(☎046-252-7672)

児童手当

中学生を卒業するまでの子どもを育てている方に、市が子育てに必要なお金(月額5,000円～15,000円)を払います。

申請が遅れるとその分お金をもらうことができないので、必ず子どもが生まれた日の翌日から15日以内に申請してください。

【持ってくるもの】

受給者〈お父さんかお母さんで所得が高い人〉の通帳

【支給時期】

6月、10月、2月の年3回

【担当課】

子ども育成課

(☎046-252-7201)

ざまいんすくすくギフト

赤ちゃんが生まれたら、紙おむつなどの育児用品を1回だけもらうことができます。市が作成したカタログから好きな商品を1万円分注文してください。

【対象】

- ・市に住民票がある人
- ・0歳の子どものと一緒に住んでいる人

【商品の注文方法】

- ・市役所の子ども政策課に申請書を提出
- ・支給決定通知が家に届いたら商品を注文

【担当課】

子ども政策課

(☎046-252-8025)



しょうにいりょうひじょせい 小児医療費助成

こどもが病気やケガで病院に通ったり、入院したときの費用を、市が一部払います。

【対象の子ども】

0歳～中学3年生まで※子どもが1歳になったら所得制限があります。

小児医療証をもらうには、市役所の医療課で手続きが必要です。次のものを持って来てください。

【手続きをするときに持ってくるもの】

・「小児医療証交付申請書」

※申請者（お父さんかお母さんで所得が高い人）、配偶者本人のサインが必要です。

・子どもの健康保険証

・申請者、配偶者、子どもの個人番号（マイナンバー）を確認する書類

・申請者の顔写真がある身分証明書（在留カード、パスポート）

【担当課】

医療課

(☎046-252-7213)

みじゆくじょういくいりょうひじょせい 未熟児養育医療費助成

体重が2500gより小さい赤ちゃんが、指定された病院で入院治療を受ける場合、市が医療費を一部払います。

【担当課】

医療課

(☎046-252-7213)

さんぶけんこうしんさ 産婦健康診査

出産後のお母さんの体調や授乳、子育ての様子を確認するための健康診査です。

【受診時期】おおむね出産2週間後と1か月後の2回

【市が負担する費用】1回5,000円まで

【受診方法】

病院に次の①～②を持って行ってください。

①産婦健康診査費用補助券（産後アンケート1,2含む） ②母子健康手帳

※補助券が使用できない病院もあります。詳しくは担当へ聞いてください。

【担当】

ネウボラざまりん

(☎046-252-7776)

産後ケア

出産後のお母さんの子育てを支援します。日帰りで次のケアを受けることができます。

- ・ 問診〈病気の経験や症状〉についてスタッフが質問すること
- ・ 体調チェック
- ・ 乳房ケア
- ・ 授乳指導
- ・ 子育ての相談

【対象】

0か月から3か月の赤ちゃんとお母さん（市に住民登録があること）

【申込方法】

市の「赤ちゃん訪問」を受けた後、市役所健康づくり課に申込書を出してください。後日、利用券を郵便で家に送ります。

【場所】

しろたきふじんか
代田産婦人科

まいしゅうかようび
毎週火曜日 9:30 - 14:00

まいしゅうきんようび だい もくようび だい げつようび
毎週金曜日、第1、2木曜日、第3、4月曜日 11:30 - 16:00

【費用】

1,500円（詳しくは担当に聞いてください）

【担当】

ネウボラざまりん

☎046-252-7776

乳房ケア費用補助

助産師が家に来て、おっぱいで困ったことや授乳、子育てについて相談することができます。

【対象】

0か月から3か月の赤ちゃんがいるお母さん

※感染症にかかっている人や治療が必要な人は利用できません。

【場所】 自宅

【日時】 平日で指定した日（助産師と日時を決めます）

【市が負担する費用】

ケアにかかる費用のうち、最大2,000円を市が払います。（それ以外は自己負担）

【申込方法】

申し込み方法など詳しくは担当に聞いてください。

【担当】

ネウボラざまりん ☎046-252-7776

いくじごま 育児で困ったら



いくじそうだん 育児相談

0才～5歳のこどもの身体のこと、食事のこと、発達のことなどでわからないこと、心配していることを保健師、栄養士に相談できます。

市民健康センターでは歯科衛生士の歯の相談、理学療法士の発達相談ができます。

【とき・場所】

広報ごま、ホームページ、保健衛生のお知らせ等を見てください。

☆電話でも相談できます。(月曜～金曜日 9:00 - 16:00)

【担当課】

健康づくり課 (☎046-252-7225)

ネウボラごまりん (☎046-252-7776)

じかんけんこうでんわそうだん 24時間健康電話相談

病気の悩み、子育ての不安、病院の情報など、健康に関することなら何でも聞いてください。

【連絡先】

☎0120-867-860 (無料)

※発信者番号は「通知設定」

聴覚障がい者専用FAX

☎03-3562-8435 (通信用発信者負担)

Web相談

URL <https://familycare.sociohealth.co.jp/>

パスワード 「867860」

【担当課】

医療課 (☎046-252-7295)

じどうそうだん ぎゃくたいたいおう 児童相談・虐待対応

18歳未満の子どもについて困ったことや悩みを聞くことができます。

日本では、しつけで子どもをたたいたりすることは法律で禁止されています。子どもをたたきそうになるときは聞いてください。

また、虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときは教えてください。

【とき】

月～金曜日 8:30-12:00/13:00-17:15

【担当課】

子ども政策課 (☎046-252-8026)

ちいまいくじ 地域育児センター

かくほいくえん (25か所) は、「地域育児センター」として、子育ての相談を受けつけています。
ほいくえん に入っていない人も利用することができるので、近くの保育園に聞いてください。

【担当課】

保育課 (☎046-252-7202)

DV相談

おっと こいびと ぼうりよく ぼうげん なや ばあい そうだんいん はなし き
夫や恋人からの暴力や暴言に悩んでいる場合は、相談員が話を聞きます。

【とき】

げつ きんようび 9:00-12:00/13:00-17:15
月～金曜日

【担当課】

こうちようじんけんか
広聴人権課 (☎046-252-8483)

ほいく そうだん 保育の相談

にゅうようじ さい しょうがっこう はい こうさだ ほいく ほいくえん ようちえん はい
乳幼児〈0才～小学校に入るまで〉の子育てのこと、保育サービスのこと、保育園・幼稚園に入ること
などを保育コンシェルジュに聞くことができます。

【とき】

げつ きんようび 9:00-12:00/13:00-17:15
月～金曜日

【担当課】

ほいくか
保育課 (☎046-252-7202)

しょう ふくし 障がい福祉について

しょうがい かたがた そうだんまどぐち つぎ てちょう しんせい
障害のある方々の相談窓口で、次の手帳をもらったり申請したりすることができます。

- ・ 身体障害者手帳
- ・ 療育手帳
- ・ 精神障害者保健福祉手帳
- ・ 自立支援給付
- ・ 補装具費など

【とき】

げつ きんようび 8:30-17:15
月～金曜日

【担当課】

しょうがいふくしか
障がい福祉課 (☎046-252-7978)

自立サポート相談

お金のこと、仕事のこと、家族のこと、住まいのこと（家賃支援を含む）など、生活で困っていることを解決するお手伝いをします。

【とき】

月～金曜日 8:30-12:00/13:00-17:15

【担当課】

生活支援課（☎046-252-8566）

ひとり親家庭の支援



児童扶養手当

離婚などによって18歳までの子どもをひとりで育てている人がもらうことができるお金です。申請方法や条件など詳しいことは、担当へ聞いてください。

【担当課】

子ども育成課（☎046-252-7201）

ひとり親家庭等医療費助成事業

ひとりで子どもを育てている人を支援するため、子どもが病気やケガで病院に通ったり、入院したときの費用を、市が一部払います。

【担当課】

子ども育成課（☎046-252-7201）

母子・父子自立支援員による相談

離婚に悩んでいる人や、ひとりで子どもを育てている人に、経済的に自分の力で生活するのに必要な情報提供や支援をします。生活や仕事のことなどで困ったことがありましたら、相談員に気軽に聞いてください。

【担当課】

子ども育成課（☎046-252-7201）



りにゅうしよくきょうしつ
離乳食教室

あか 赤ちゃんのためのごはん つく かた など まな 学ぶことができます。

きょうしつ 教室ではりにゅうしよく ししよく 離乳食を試食できます。

にってい 日程は「広報ざま」、座間市ホームページ、「保健衛生のお知らせ」を見てください。

ひよう えん
【費用】0円

あか きょうしつ
○赤ちゃん教室

【対象】5か月～おおむね6か月の子どもとその親

【内容】離乳食初期の作り方・進め方や子育てについて

もぐもぐ きょうしつ
○もぐもぐ教室

【対象】7か月～おおむね8か月児の子どもとその親

【内容】離乳食中期の進め方や子育てについて

ぱくぱく ようじしよくきょうしつ
○ぱくぱく幼児食教室

【対象】1歳～1歳3か月の子ども（第1子）とその親

【内容】離乳食完了期の進め方について

【担当課】

けんこう 健康づくり課 (☎046-252-7225)

ほいくつ こうぎ
保育付き講座

こそだ 子育て中の親のために、ほいくつ こうぎ ひら 保育付き講座を開いています。

おや こ とち そだ きょうしつ
☆親と子が共に育つ教室

ざましこうみんかん
座間市公民館 (☎046-255-3131)

こそだ がっきゅう
☆子育てわくわく学級

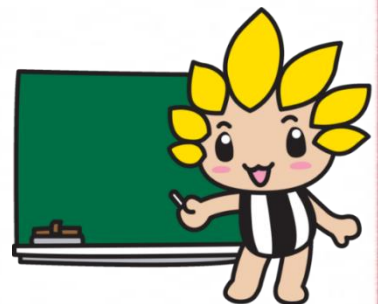
きたちくぶんか
北地区文化センター (☎042-747-3361)

ようじ がっきゅう
☆幼児をもつファミリー学級

ひがしちくぶんか
東地区文化センター (☎046-253-0781)

いこじ ふふ まな
☆こころの育児サロン・夫婦で学ぼう子育て講座

しょうがいがくしゅうか
生涯学習課 (☎046-252-8472)



すこ せいちょう 健やかな成長のために



にゅうようじけんこうしんさ 乳幼児健康診査

にゅうようじけんこうしんさ こ せいちょう はつたつ かくにん たいせつ きかい かなら う
乳幼児健康診査は子どもの成長、発達を確認する大切な機会です。必ず受けてください。

じぜん しよるい ゆうびん おく かくにん たいしやうねんれいじ にゅうようじけんこうしんさ しよるい とど
事前に書類を郵便で送りますので確認してください。対象年齢時に乳幼児健康診査の書類が届いていな
い場合は、健康づくり課に聞いてください。

【会場へ持ってくるもの】母子健康手帳、送った書類

【費用】0円

※乳幼児健康診査を受けなかった場合は、保健師が子どもの健康状態を確認するために家に行くことがあります。

けんしんめい 健診名	たいしやうげつれい 対象月齢	かいさいかいじやう 開催会場	た 他
げつじけんしん 4か月児健診	4か月	しみんけんこう 市民健康センター	
8～10か月児 けんしん 健診	8か月～10か月	していりりやうきかん 指定医療機関 (けんしんひやう とうふう 健診票と同封)	
1歳6か月児 けんしん 健診	ない 内科 1歳7か月	していりりやうきかん 指定医療機関 (いりりやうきかん けんしんひやう 医療機関リストは健診票 とうふう と同封)	ないかけんしん う 内科健診を受けてから、しか けんしん 歯科健診へ。
	しか 歯科 1歳8か月	しみんけんこう 市民健康センター	
2さいじしかけんしん 2歳児歯科健診	2さい 1か月	しみんけんこう 市民健康センター	しかけんしんおよ ぼうしやち 歯科健診及び予防処置。 (きぼうしや そなど ゆうりやう 希望者にフッ素等を有料で とふ 塗布)
3さい 6か月児 けんしん 健診	3さい 6か月	しみんけんこう 市民健康センター	ないか しか にやう しちやうかくけんさ 内科・歯科・尿・視聴覚検査を じつし 実施。

【担当課】

健康づくり課 (☎046-252-7225)



☆にゅうようじけんしん う
乳幼児健診を受けましょう

にゅうようじけんしん こ せいちょう かくにん
乳幼児健診では子どもの成長を確認します。

またいくじ こま していることを相談できます。

よぼうせっしゅ 予防接種

ほうりつ き びょうき にならないための ちゅうしゃ こ けんこう まも き びょういん
法律で決められている、病気にならないための注射です。子どもの健康を守るために決められた病院で、
き ねんれい あいだ よぼうせっしゅ う
決められた年齢の間に予防接種を受けてください。

よぼうせっしゅせいど こんご か かのうせい さいしんじょうほう し み たんとう
また、予防接種制度は、今後も変わる可能性があります。最新情報は市のホームページを見るか、担当へ
き
聞いてください。

よぼうせっしゅ さいしゅうてき せんたく なに なんかいせっしゅ おや ほんだん まか
予防接種の最終的な選択（いつ、何を、何回接種するか）は親の判断に任せられています。

ひょうじゅんてき せっしゅほうほう けんこう か ゆうびん おく よぼうせっしゅ こ けんこう よ
標準的な接種方法は、健康づくり課が郵便で送る「予防接種と子どもの健康」をよく読んでください。

【定期予防接種名】※2021年4月1日現在の情報です。

- ・ヒブワクチン（インフルエンザB菌）・小児用肺炎球菌ワクチン・B型肝炎・ロタウイルスワクチン
- ・4種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）・BCG・麻疹、風しん混合・水痘
- ・日本脳炎

【担当課】

けんこう づくり 課 (☎046-252-7225)



こ やかん きゅうじつ きゅうびょう 子どもが夜間や休日に急病になったら

びょうじょう じゅしんそうだん と あ 病状や受診相談の問い合わせ

きゅうじつ やかん たいおう びょういん おし
休日・夜間に対応している病院を教えてください。

きゅうじつ やかん こ 子どもの たいちよう きゅう わる
休日・夜間に子どもの体調が急に悪くなったとき、すぐに子どもを病院に連れて行くべきかどうか
わからないときがあると思います。

そのときは、つぎ じかんけんこうでんわそうだん しょういきゅうきゅう
そのときは、次の「24時間健康電話相談」や「かながわ小児救急ダイヤル」で聞いてください。

☆24時間健康電話相談

TEL0120-867-860（無料）※発信者番号は「通知設定」

ちやうかくしやう しゃせんしやう
聴覚障がい者専用ファクス：03-3562-8435（通話料発信者負担）

☆かながわ小児救急ダイヤル（毎日18:00 - 翌日8:00、通話料発信者負担）

TEL#8000…市外局番が042以外のプッシュ回線の方、携帯電話の方

TEL045(722)8000…市外局番が042のプッシュ回線の方、ダイヤル回線、IP電話など

【担当課】

いりやうか
医療課 (☎046-252-7295)

きゅうきゅういりょうきかん
救急医療機関

きゅうきゅういりょうきかん（座間市休日急患センター等）とは、休日や夜間の急なケガや病気に対応する
ところ。基本的な応急診療となりますので、後日かかりつけ医を受診してください。

☆ 休日急患センター（座間市緑ヶ丘1-1-3 市民健康センター1階）

くぶん 区分	しんりょうかちく 診療科目	でんわばんごう 電話番号	うけつけじかん 受付時間
きゅうじつひるま 休日昼間 (日曜日祝日)	しょうにか 小児科 (げかけい のぞ 外科系を除く)	☎046-255-9933	9:00 - 11:45 / 14:00 - 16:45
	しか 歯科	☎046-252-8217	9:00 - 11:45 / 14:00 - 16:30
やかん 夜間	しょうにか 小児科 (げかけい のぞ 外科系を除く)	☎046-255-9933	へいじつ 平日: 19:00 - 21:45 ど 日曜日、祝日: 18:00 - 21:45

☆ 消防テレホンサービス（当番病院をご案内します。）

くぶん 区分	しんりょうかちく 診療科目	でんわばんごう 電話番号	しんりょうじかん 診療時間
きゅうじつひるま 休日昼間 (日曜日祝日)	じびいんこうか 耳鼻咽喉科 がんだ 眼科	☎046-251-0119 じどうおんせいあんない (自動音声案内)	9:00 - 12:00 / 14:00 - 17:00 ※ 受付時間は必ず当番医療機関に 事前にお問合せください。

☆ 小児救急情報センター

くぶん 区分	しんりょうかちく 診療科目	でんわばんごう 電話番号	しんりょうじかん 診療時間
しんや 深夜	しょうにか 小児科 (げかけい のぞ 外科系を除く)	☎046-255-9933	22:00 - よくじつ 翌日7:00 (重病の場合は翌日8:00まで)

こぞだ じょうほう し
子育て情報をもっと知りたいなら



ざまいのほけんだより

子育てについての情報をメールでお知らせします。予防接種や健康診査の日程が近づくと、メールが届きます。

【費用】

登録料、利用料は0円ですが、通信料はあなたの負担です。

【言語】英語、中国語、韓国語

【担当課】

健康づくり課 (☎046-252-7225)



広報ざま・座間市ホームページ

「広報ざま」や市のホームページには健康診査の日程など子育てに役立つ情報が書かれています。

ざまこそだてカレンダー

子育て中のボランティアが企画しているカレンダーです。

乳幼児〈0才～小学校に入るまで〉の子どもがいる家族が参加できるイベント（子育てサロンやおはなし会など）や講座の情報が書かれています。市内公共施設でもらうことができます。

【担当課】

生涯学習課（☎046-252-8472）



ざまっぷ

子育て中のボランティアが企画している子育て応援情報誌です。親目線での子育て情報が書いてあります。市内の公共施設でもらうことができます。

【費用】0円

【担当課】

生涯学習課（☎046-252-8472）



保健衛生のお知らせ

予防接種や健康診査などの内容を詳しく紹介した冊子です。

毎年3月にすべての家に届きます。また、市内の公共施設でも、もらうことができます。

【担当課】

健康づくり課（☎046-252-7225）

子育て情報ウェブサイト「ざますく」

市と子育て支援団体が協力して作成した子育て情報ウェブサイトです。

市の子育て情報と民間団体などの子育て情報を一つにまとめて探しやすいようになっていて、制度やイベントを知ることができます。

【ざますく URL】

<https://www.zamasuku.com/>

【担当課】

子ども政策課（☎046-252-8025）



ミニコラム かんせんよぼう 感染予防について

☆かんせんよぼう 感染予防をしましょう

- ・きたくご 帰宅後にうがい・てあら 手洗いをしましょう。
- ・じかん 1時間にぶていど 5分程度、まど 窓やドアをあけましょう。
- ・しょくじまえ 食事前とトイレのあとにて 手をあらいましょう。
- ・かせししょうじょう 風邪症状のある家族とかぞく とバスタオルなどはわけましょう。



かんせんしょう 感染症がりゅうこう 流行しているとき

- ・がいしゅつ 外出をひかえましょう。
- ・がいしゅつ 外出するときはマスクをつけましょう。
- ・おおにんずう 大人数でのしょくじ 食事やバーベキューをさけましょう。
- ・しょつきどう 食器等のきょうゆう 共有をさけましょう。

こどもをあず 預けたいなら

いちじほいく 一時保育

こそだ 子育てのつか 疲れやきゅうびょうき 急な病気などでいえ 家で子どもをせわ 世話することがいちじてき 一時的にむずか 難しいときにほいくえん 保育園あず 預けることができます。(りようほうほう 利用方法は次のほいくえん 保育園ちやくせつき 直接聞いてください。)

- ☆ざまほいくえん 座間保育園 (TEL046-251-0355)
- ☆あゆみほいくえん あゆみ保育園 (TEL046-255-8691)
- ☆くりのみほいくえん 栗の実保育園 (TEL046-254-1929)
- ☆ざまこどもいえほいくえん 座間子どもの家保育園 (TEL046-253-2784)
- ☆やなせほいくえん やなせ保育園 (TEL046-251-5544)
- ☆ざまほいくえん 座間すこやか保育園 (TEL046-298-2555)
- ☆ざまほいくえん 座間ゆめっこ保育園 (TEL046-256-0888)
- ☆わかばほいくえん わかば保育園 (TEL046-251-6776)
- ☆ナーサリースクールT&Yさがみおか 相模が丘 (TEL042-705-4561)
- ☆マジオたんぼほいくえん 相武台 (TEL046-255-5522)
- ☆こどもいえほいくえん 子どもの家ひまわり保育園 (TEL042-705-5885)

【たんとうか 担当課】

ほいくか 保育課 (☎046-252-7202)

ほいくえん 保育園

とう お父さんやお母さんがかあ 仕事やしごと 長期のちようき 病気などで、いえ 家で子どもをせわ 世話することができないとき、こどもをほいくえん 保育園あず 預けることができます。

【しんせいほうほう 申請方法】

もうこほうほう 申し込み方法など詳しくは、しやくしょ 市役所のほいくか 保育課ま 聞いてください。

【たんとうか 担当課】

ほいくか 保育課 (☎046-252-7202)

ファミリー・サポート事業 じぎょう

用事があるときに、子どもの世話を一時的にしてくれる人を紹介します。世話をしてくれる人の家に子どもを預けたり、保育園の送迎などもお願いすることができます。利用する場合、事前に会員登録が必要 ひつよう が必要です。

【対象】

生後3か月～小学校6年生までの子ども

【費用】

一人目 = 30分450円、二人目以降 = 30分225円

☆ファミリー・サポート事務局 じむきょく TEL046-266-2003

【担当課】

子ども育成課 (☎046-252-7969)

病児保育 びょうじほいく

子どもが発熱などの体調不良で、休めない仕事・用事がある時に預けることができます。

※事前登録 じぜんとうろく が必要です。

※利用前に、かかりつけ医の診察 しんさつ を受ける必要 ひつよう があります。

☆にじのはし保育園病児保育室 ほいくえんびょうじほいくしつ

☎：046-240-9478

【担当課】

保育課 (☎046-252-7202)

病後児保育 びょうごじほいく

子どもが病気に びょうき かかり回復 かいふく に向かっている、あと1～3日安静 にちあんせい にさせてあげたい時に預けることができます。

※事前登録 じぜんとうろく が必要です。

※利用前に、かかりつけ医の診察 しんさつ を受ける必要 ひつよう があります。

☆病後児保育センターすずらん びょうごじほいく (広野台保育園内 ひろのだいほいくえんない)

☎：046-255-3616

【担当課】

保育課 (☎046-252-7202)

コラム：保育園と幼稚園の違い



1. 保育園と幼稚園の違い

保育園は福祉施設、幼稚園は教育施設ですが、どちらも子どもの健やかな成長のために健全な心身の発達を目的とします。

○保育園

- ・子どもの年齢：0歳から小学校に入る前まで
- ・条件：親が仕事や病気などで、子どもの保育をすることができない場合、申し込むことができます。
- ・特徴：一日の保育時間が長く、給食やお昼寝があります。

○幼稚園

- ・子どもの年齢：3歳から小学校に入るまで
- ・条件：誰でも申し込むことができます。
- ・特徴：給食がある園と、お弁当を自分で持っていく園があります。また、通常の教育を受けた後、時間外に子どもを預かってもらう「預かり保育」を利用することができます。

2. 保育園に入る方法

【申込方法】

認可保育園に入園したい場合は、決められた日までに市役所の保育課に申し込んでください。

詳しいことは「保育所等利用申込みのご案内」を読むか、担当に聞いてください。

○次の年の4月から入園したい場合

前年の11月ごろの新規申し込み受付期間に、市役所の保育課で申し込みをしてください。

申し込み受付が始まる時期は、前年の10月ごろ市のホームページを見てください。

○4月以外の年度途中から入園したい場合

各月の申し込み締め切りは、入園希望月の前月10日（10日が休みの場合はその前日まで）です。

【選考について】

入園できる人数が決まっているので、みんなが入園できるわけではありません。

誰が入園できるかどうかは選考会で公平に決めます。選考会では、保育園を必要とする人の理由や状況を点数化して順番に並べ、点数の高い人から入園することができます。

この選考会で保留・待機(保育園に入る順番待ちの状態)となった人には家に通知を送ります。

また、入所できなかった場合は認可外保育園を利用する方法もあります。詳しくは市役所の保育課に聞いてください。

3. 幼稚園に入る方法

【申込方法】

幼稚園は基本4月から始まります。

入園したい場合は、自分で希望の幼稚園に直接申し込んでください。

願書配布は10月中旬頃です。

園によって特徴がありますので事前に教育方針や保育内容などを見学して調べてください。



さ ま そ う ご う ふ く し
サニーストレイス座間(総合福祉センター)

しみんかつどう や ボランティア活動 を 支える場として、かいぎしつ、ミーティングルームを利用できます。

また、ようじ いっしょ あそ ぶ プレイルームもあります。

【 場 所 】

みどり おか
緑ヶ丘1-2-1 (☎046-266-1294)

さ ま し み ん た い い く か ん
スカイアリーナ座間(市民体育館)

たいいくしつ や トレーニング室、ようじたいいくしつ があります。

おやこたいそうきょうしつ や 幼児体操教室も開催しています。

【 場 所 】

そうぶたい
相武台1-47-1 (☎046-255-0077)

こうみんか ん き た ひがしち く ぶんか
公民館、北・東地区文化センター

しな い 3か所のこうみんか ん ぶんか (文化センター) があり、た く さ ん の こうざ や イベントを 開催しています。

と く ごぜんちゅう こ む かいさい かいさいにちじ かくかん ちやくせつき
特に午前中は子ども向けのイベントを開催しています。開催日時などは各館へ直接聞いてください。

○座間市公民館

おはなし会、わらべうた、ほん はともだち、おもちゃ病院、子育てサロン、ツインズRoom
いりやにし
入谷西2-53-34 (☎046-255-3131)

○北地区文化センター

おはなし会、うたってあそぶ、おもちゃ病院、子育てサロン
さがみ おか
相模が丘5-30-4 (☎042-747-3361)

○東地区文化センター

おはなし会、おもちゃ病院、子育てサロン
ひがしはら
東原3-1-1 (☎046-253-0781)



子育て支援センター(ざまりんのうち)

子育て中のお母さんやお父さんが、子どもを遊ばせながら交流できる場所です。
相談員に子育ての不安や悩みを聞いてもらったり、子育て情報を知ることができます。

また、子育てをしている仲間を作ることができます。

【利用料金】0円

【対象の子ども】0歳から小学校に入るまで

【場所】

☆ざまりんのうち「ゆめ」(第1子育て支援センター)

住所 座間市東原2-8-1 サンホープ2階

TEL 046-254-2634

☆ざまりんのうち「ひまわり」(第2子育て支援センター)

住所 座間市相模が丘1-25-1 リビオタワー小田急相模原コモンズざま2階

TEL 042-740-2788

☆ざまりんのうち「かがやき」(第3子育て支援センター)

住所 座間市入谷東3-59-4 ホシノタ二団地4号棟1階

TEL 046-255-7070

【担当課】

子ども政策課(☎046-252-8026)

図書館

子どもと一緒に読書を楽しむ“子どもおはなし室”があります。

“子どもおはなし室”では、子ども向けのイベントを開催しています。イベント詳細は担当に聞いてください。

また、図書館ではブックスタート活動を実施しています。

ブックスタートとは、絵本を通じて、赤ちゃんとおはなしの時間をもちつきかけを作る活動です。

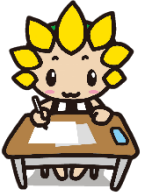
絵本や子育てに関する情報などが入ったブックスタート・パックをプレゼントしています。

【場所】

入谷東1-3-1(☎046-255-1211)



しょうがっこう にゅうがく せ 小学校の入学に向けて



しゅうがく じ けんこうしんだん 就学時健康診断

つぎ とし がつ しょうがっこう にゅうがく ぼあい じぜん しゅうがく じ けんこうしんだん う ひつよう
次の年の4月から小学校に入学する場合、事前に就学時健康診断を受ける必要があります。

おや こ ともと いっしょ じゅしん
親は子どもと一緒に受診してください。

【 担 当 課 】

がっこうきょういく か
学校教育課

(☎046-252-8749)

しょうがっこう にゅうがくてつづ 小学校の入学手続き

つぎ とし がつ しょうがっこう にゅうがく こ どものひと ぜんねん がつちゅうじゅんごろ しゅうがくつうちしょ
次の年の4月から小学校に入学する子どものいる人に、前年12月中旬頃に「就学通知書」を
ゆうびん いえ おく
郵便で家に送ります。

してい しょうがっこう しゅうがくつうちしょ か がっこう にゅうがくしき しゅうがくつうちしょ も
指定された小学校（就学通知書に書かれている学校）の入学式にその「就学通知書」を持っていき
ます。なお、つぎ ぼあい じぜん てつづ ひつよう たんどう ま
次の場合は事前に手続きが必要ですので、担当に聞いてください。

がいこくせき こ どもが しょうがっこう にゅうがく ぼあい
○外国籍の子どもが小学校へ入学する場合

※「外国人入学許可願」を出してください。

こくりつ けんりつ しりつ にゅうがく よてい ぼあい
○国立・県立・私立へ入学を予定している場合

※区域外就学の手続きをしてください。

してい しょうがっこうがい にゅうがく きぼう していこうへんこう じょうけん あ ぼあい
○指定した小学校以外の入学を希望していて、指定校変更の条件に当てはまる場合

※指定校変更の手続きをしてください。

【 担 当 課 】

がっこうきょういく か
学校教育課

(☎046-252-8739)

じどう 児童ホーム

しょうがくせい じゅぎょう お あと しごと おや く 子ども あずか ぼしよ
小学生が授業が終わった後、仕事をしている親がむかえに来るまで、子どもを預かる場所です。

【 対 象 の 子 ども 】

じゅぎょう お あと おや しごと びょうき いえ せわ しょうがくせい
授業が終わった後、親が仕事や病気で家で世話することができない小学生

【 申 請 方 法 】

① 4月から使いたい場合：前年の11月中旬に申請書を提出してください。

② 「①」以外の月から使いたい場合：利用したい月の前月10日までに申請書を提出してください。

【 担 当 課 】

こ ども いくせい か
子ども育成課

(☎046-252-7969)

ほうかごこ きょうしつ 放課後子ども教室

しょうがっこう じゅぎょう お あと しゅくだい かる がくしゅう
小学校の授業が終わった後に、宿題などの軽い学習をしたり、スポーツなどをして、子どもたちに安全・安心な居場所を設ける事業です。

【活動場所】

しょうがっこう
所属している小学校

【活動時間】

しゅう かい
週 2回

【申込方法】

にゅうがくご かくしょうがっこう もう こ
入学後、各小学校で申し込みしてください。

【担当課】

せいしょうねんか
青少年課

(☎046-253-8415)



しゅうがくえんじょ 就学援助

しゅうにゅう すく こま かた しょうがっこうにゅうがく じゅんび ひつよう かね いちぶ
収入が少なくて困っている方は、小学校入学の準備に必要なお金の一部をもらうことができます。

【申請方法】

12 がつちゅうじゅんごろに「就学通知書」と一緒に「小学校入学準備金」の書類を郵便で家に送ります。

くわ しょうい み しんせい
詳しくは書類を見て、申請してください。

【担当課】

がっこうきょういくか
学校教育課

(☎046-252-8739)

しゅうがくそうだん 就学相談

しょうがっこうにゅうがく こ はったつじょうきょう おう がっこう がっきゅう せんたく ま
小学校入学にあたって、子どもの発達状況に応じた学校や学級の選択について聞くことができます。

【とき】

げつ きんようび
月～金曜日 9:00-12:00/13:00-16:00

【担当課】

きょういくしどうか
教育指導課

(☎046-252-8732)



ほか しょうほう その他の情報



たげんご しょうほう ざまし 多言語による情報(座間市ホームページ)

せいかつ べんり しょうほう いろいろ くに し
生活に便利な情報などを色々な国のことばで知ることができます。

☆ざまし市ホームページ(多言語による情報)

【URL】

<https://www.city.zama.kanagawa.jp/www/contents/1387243453119/index.html>



たげんご しえん 多言語支援センターかながわ

にちじょうせいかつ ひつよう しょうほう いろいろ ほけんふくし こそだ せいかつしゅうかん かん まがる ま
日常生活に必要な情報(医療・保健福祉、子育てなど)や生活習慣に関することを気軽に聞く
ことができます。

【言語】

えいご ちゅうごくご タガログご ベトナムご スペインご ネパールご タイご かんこく ちょうせんご
インドネシア語、やさしい日本語

☆言語によって対応できる曜日が異なります。ホームページで確認してください。

【TEL】 045-316-2770

9:00-12:00/13:00-17:15

【URL】

<https://www.kifjp.org/kmlc>



がいこくじんじゅうみん こそだ しえん 外国人住民のための子育て支援サイト

にほん す がいこくじん ほう じぶん にんしん しゅつさん こそだ けいけん にほん こそだ
日本に住む外国人の方が、自分の妊娠・出産・子育ての経験をもとに、日本の子育てをわかりやすく
案内するウェブサイトです。

【URL】

<http://www.kifjp.org/child/>

